

1. 試料

- ・ シャワーテスト水御水槽沈殿物 1点

2. 分析項目及び分析方法

- ・ 有機物分析 : CHNコーダー法
- ・ 無機物分析 : 蛍光X線分析法

3. 使用分析機器

- ・ CHNコーダー法 : ヤナコ製 MT-6
- ・ 蛍光X線分析法 : JEOL JSX-3000

3. 分析結果

沈殿物を一定量分取し、乾燥後の試料を各種分析機器にて定量を行った。

CHNコーダー分析結果一覧表

項目	炭素	窒素	水素
有機物分析結果	7.50%	0.72%	1.20%

蛍光X線分析結果一覧表

項目	鉄	亜鉛	カルシウム	クロム	銅	ニッケル	チタン
無機物分析結果	81.0%	7.53%	0.81%	0.73%	0.65%	0.32%	0.34%

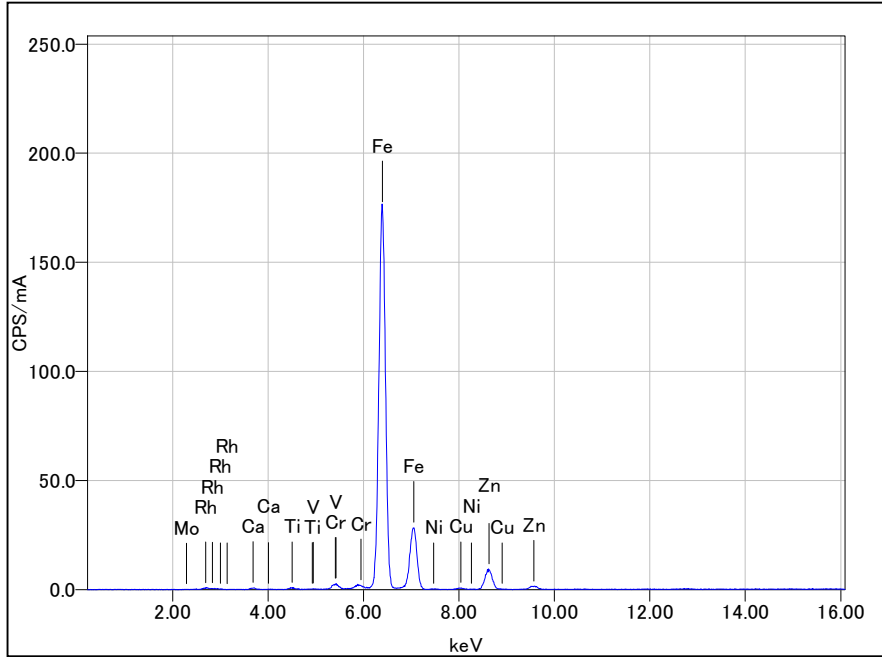
* シャートは別紙添付

4. 考察

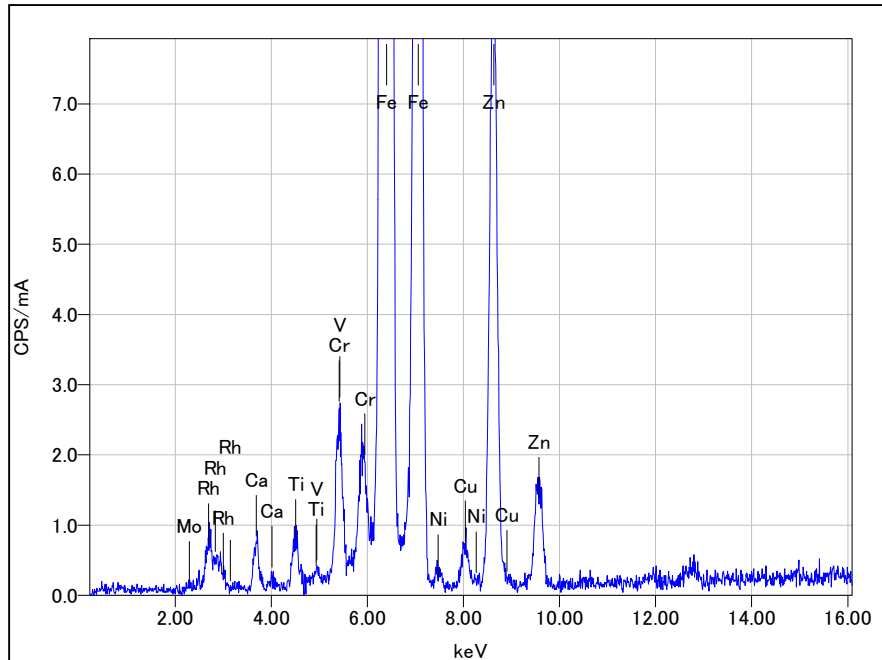
沈殿汚泥は、主成分80%以上が鉄が含有しておりその他金属類として亜鉛が7.5%検出された。有機物としては、炭素分が7.5%検出されたが沈殿物中の有機物は10%以下と考えられる。この事から、沈殿物外観からも鉄が酸化された酸化鉄(茶褐色)と一致しており、このシャワーテスト水御水槽沈殿物は、酸化鉄汚泥を考えられる。

蛍光X線分析チャート

乾燥後の沈殿物分析チャート



拡大チャート





<https://www.aience.co.jp/>
